

【I ペテロの手紙3章】

あなたがたは祝福を受け継ぐために

召されたのだからです。」(3:9)

祝福された家庭を作る為に記されてあります。妻に対して:「妻たちよ。自分の夫に服従しなさい。」「このように自分を飾って、夫に従ったのです。たとえばサラも、アブラハムを主と呼んで彼に従いました。」夫に対して:「妻が女性であって、自分よりも弱い器だということをわきまえて妻とともに生活し、いのちの恵みをともに受け継ぐ者として尊敬しなさい。」(エペソ5:22~25には夫は妻を愛しなさいと記してあります。) それは何の為かという、「あなたがたの祈りが妨げられないためです。」すなわち、神様は私達の祈りの生活をとても重視されていることがお分かりだと思います。夫婦が心を合わせて祈る祈りを聞いてくださるからです。これを邪魔する力が何と強いことでしょうか。サタンは、心を合わせて祈りをし、その祈りが聞かれることを本当に恐れているのです。祈りは神様の愛のご計画を開く大きなカギです。心を合わせて祈りましょう!(マタイ18:19) 「あなたがたはみな、心を一つにし、同情し合い、兄弟愛を示し、あわれみ深く、謙遜でありなさい。悪をもって悪に報いず、侮辱をもって侮辱に報いず、かえって祝福を与えなさい。」それは、私達が召されたのは、他でもない「祝福を受け継ぐため」だからです。悪や侮辱に対して、同じように仕返しをするなら、悪の連鎖が起こってきますが、それを断ち切るのは聖霊様の働き、愛と赦しです。祝福することによってそれを断ち切ることが出来ます。信仰を使ってゆきましょう。※

「いのちを愛し、幸いな日々を過ごしたいと思う者は」(詩篇34:12~15)とありますが、私達は誰しも、それを心から望んでいるでしょう。その為に必要なのは、「舌を押さえて悪を言わず、くちびるを閉ざして偽りを語らず、悪から遠ざかって善を行い、平和を求めてこれを追い求めよ。」(ヤコブ3:2~10) あなた方が善に熱心なら、反対する人、迫害する人が現われるかもしれませんが、心を主に向けて主を待ち望み、感謝と賛美をすることはなんと幸いな事でしょう!「主の目は義人の上に注がれ、主の耳は彼らの祈りに傾けられる。しかし主の顔は、悪を行う者に立ち向かう。」

一度も罪を犯した事のないイエス・キリストが、私達の罪の為に一度死なれました。それは、私達を確実に**神様のもとに導くため**でした。「キリストも一度罪のために死なれました。正しい方が悪い人々の身代わりとなったのです。それは、肉においては死に渡され、霊においては生かされて、私達を神のみもとに導くためでした。」

※神様は「すべての事を感謝しなさい。」とされていますから、その状態を受け止めて感謝しましょう。ノートに書くと良いですね。(勿論、自分の過ちは悔い改めることが大切です。)それができれば、次に、「このことの裏に、神様の素晴らしいご計画があることを信じます。」とノートに記します。そして祈り、感謝し、祈り切ります。心に確信が来るまで祈り、御言葉が与えられるまで祈ります。次の段階は、受けたと信じる信仰です。そして告白してゆきましょう。

信仰の段階を一步一步進んでゆきましょう!

*皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.9.22 No.755

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。
地よ。聞け。私の口のことばを。
私のおしえは、雨のように下り、
私のことばは、露のようにしたたる。
若草の上の小雨のように。
青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、

栄光を私たちの神に帰せよ。

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。

主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32:1~4



今回の派遣は北島のコークランドと南島のクライストチャーチに行きます。

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlccfrh/>